ぷいさん村放送局

特番

6月9日から
ねこリンピックが
開かれます

正義のたいまつ持ち
らららを先頭に

政治的もめごとや
人種、動物の差別
参加拒否国など
一切なくみなさん
先を争って
御参加じゃよ
ぷいさん村
からも沢山
選手が
出るのじゃ

練習するらー
金銀さんどこメダルらー

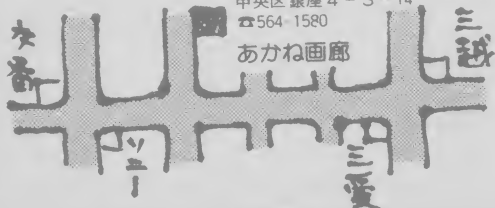
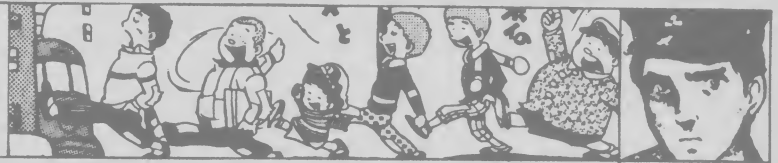
種目
床運動
平均台
走高跳
棒高跳
あん馬
拳
ウエイトリフティング
猫式サッカー
猫スキー
水泳
神輿

八鍬真佐子 ねこ展Ⅳ ご案内

「ねこリンピック」生命の華と力の祭典

●6月9日(月)～15日(日)●銀座あかね画廊☎561-4930
●11時～6時(最終日) ●中央区銀座4-3-14

人間のオリンピックはもめていますが、この地球の動物たちは力強く、素朴に生きています。管理化された文明がもう邪悪な一面をかくさなくなった今、私たちは再びひとつの存在としての生命に立ちもどり、その華と力を思わずにはいられません。
都会にあって、自然と生命をお考えの人間のみなさん。どうぞねこ展 "生命の華と力の祭典"におでかけ下さい。

振替東京0 −135477

物一覧表

現代漫画家自選シリーズ 〈〒各200〉

風っ子 永島慎二 ¥600
永島慎二が謳いあげた抒情マンガの決定版！

わら草紙 勝又進 ¥600
農村の風情を背景に人の世のはかなさを描く

腹笑死 黒鉄ヒロシ ¥480
あの黒鉄ヒロシが読者にさらすアレとソレ！

ホンダラ部落 砂川しげひさ ¥480
飄々とした描線にのせて贈るナンセンスの極地

鬼面石 つげ義春 ¥600
「ねじ式」の世界への旅立ちを告知する秀作選

仕末妻 平田弘史 ¥480
平田弘史が哀歓をこめて描く血まみれの武士道

男一発 辰巳ヨシヒロ ¥480
辰巳作品の根底に漂う無気味な亡霊を探り出す

日本チャンバラ伝 高信太郎 ¥600
血湧き肉おどる、コーシン・コーダン

岩本武蔵 岩本久則 ¥480
不条理とアルセンス二刀流宮本ならぬ岩本武蔵

乱華抄 上村一夫 ¥600
青い季節は哀しくて、汪乱綴子にしのび泣き

おえんの恋 池上遼一 ¥480
炎と化した江戸の町、女が一人情炎に燃え盛る

よくふか頭巾 永井豪 ¥540
根性と執念の男、よくふか頭巾は今日も行く〜

蒼き狼の咆哮 佐藤まさあき ¥480
19才は死刑にならない都会を彷徨する殺人者達

狂葬剣記 政岡としや ¥580
のってるマンガ家政岡としやの佳作短篇集

黒衣の妖女 平野仁 ¥580
鬼才平野仁が秀麗なタッチでおくる快作

与太 ほんまりう ¥580
古き良き時代を背景に姉弟愛を描く新鋭秀作

血染めの紋章 かわぐちかいじ 第一部 ¥580 第二部 ¥580
2・26事件を克明に描写する俊英力作

陽炎 青柳裕介 ¥540
デビュー当時の作品で綴る青柳作品の原形

喜劇新思想大系 山上たつひこ
狂気の天才山上たつひこの最高傑作全六点！
正・続・続々・続々々 各¥580

現代漫画論集 石子順造・梶井純・菊地浅次郎・権藤晋 共著 一、二〇〇円
幻の評論雑誌「漫画主義」に発表された論稿を収録。漫画評論の原点を成す論文集。

つげ義春の世界 鈴木志郎康・吉増剛造・赤瀬川原平・唐十郎 他共著 一、二〇〇円
つげ義春の魅力を徹底的に解剖した、16名の豪華メンバーによる評論集成

風の吹く街 永島慎二 ¥1800 〒240
出会い・別れ
人生の一瞬をとらえるユマニスム

永島慎二傑作集・全四巻 各¥1500 〒200
過去20年間、私達に贈られたすがすがしい感動の数々。

リリイのブルース
オチャメで優しいラブストーリィ

ピクルス街異聞 永島慎二 ¥2000 〒200
闇夜にひそむブラックホール一度のぞいたらさあたいへん!!

クシー君の発明 佐々木マキ ¥1300 〒200
魅惑のオブジェ夜の星、月の光が窓をつきぬけ君の瞳にスパークするよ!! 鴨沢祐仁 ¥1400 〒200

林静一作品集 ¥1600 〒200
マンガにアニメに異彩を放つ林静一のすべて！

水木しげる作品集 ¥1000 〒240
むなしさをもってあらゆる分野の価値観を爆破する水木マンガ

青林堂の豪華限定愛蔵版

阿佐ヶ谷の裏通りを駆けていった
アベシンの正しい青春を君はまだおぼえていますか

美代子阿佐ヶ谷気分

安部慎一

限定900部　定価2000円

求めて追えば逃げ……　拒めば追われる
真にままならぬは　業火現世の無常

村野守美作品集

限定700部　定価2500円

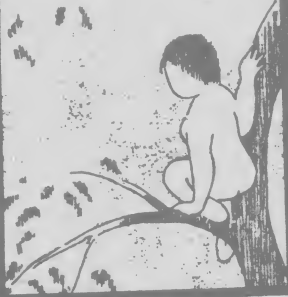
静かなユーモアが人生の深いため息をつつみ込む
名手勝又進の珠玉短編集

勝又進短編集

限定1000部　定価2800円

ぶっきらぼうの街中を　修羅の熱涙をこらえて
無頼の漢が歩いてゆく　男の歌が聞こえてくる

つげ忠男作品集

限定800部　定価2500円

上記の他に左記の限定版も在庫僅少ですがございます。なるべくお早目にお申込み下さい。

マッチ一本の話　鈴木翁二　定価2000円　限定400部

親不知讃歌　松本零士　定価3000円　限定500部

花いちもんめ　永島慎二　定価3000円　限定500部

そのばしのぎの犯罪㈠　永島慎二　定価3000円　限定500部

そのばしのぎの犯罪㈡　永島慎二　定価3000円　限定500部

虫の標本箱㈣　手塚治虫　定価12000円　限定750部

次の書店は上記の限定版を取扱っています。

札幌　なにわ書房
仙台　仙台書店
東京
(新宿)　ブックスローラン
(早稲田)　安藤書店
(神保町)　高岡書店
西沢書店
町田　福家書店
名古屋　池下三洋堂
新瑞有隣堂
ウニタ
大阪　ブックス5疑々堂
堺　わんだぁらんど
京都　ふたば書房
河原町店

小部数限定のため当社にて直接販売いたしております。
なお郵送の場合は現金書留か振替でお申込み下さい。
送料は各200円です。
(虫の標本箱㈣のみ1000円です。)

〒101　東京都千代田区神田神保町1—62　TEL (291)9556 2495　振替口座番号・東京0-135477　(株)青林堂

マンガの眼⑩

「人肉料理」の味

梶井・純

光文社の新しいマンガ誌『ポップコーン』（隔月刊）に連載されている赤塚不二夫「キャスター」は、おもしろいかおもしろくないかについて、意見のわかれる作品だろう。

『ポップコーン』じたいは、あいかわらずヤングの風俗へのお追従に懸命というふぜいだけがめだつだけのつまらないマンガ誌だとおもう。アメリカン・コミックにきわめて熱心であるようで、それも自社でマーブル・コミックの日本語版をたくさん刊行していることからくる商策とおもえば、(じじつ、そうにちがいないだろうが)、むしろうんざりする。

そのなかで、赤塚の「キャスター」には、作品の出来不出来よりさきに、べつの問題がすけてみえる。

最近の赤塚不二夫については、ひところの「活躍」ぶりがまったくみられないまま、固有名詞としての「赤塚不二夫」だけが人びとの記憶のなかにのこっている、というのが実感だろう。ありていにいえば、「かってのギャグマンガの第一人者」という称号がふさわしい。赤塚といえば、生気にとぼしい、ふとった中年のおっさんのすがたしか思いうかべることのできないのが、おおかたのわかい読者の公約数的なところだろうか。

これでもか、これでもかという感じにギャグをつくりつづけてきた赤塚としては、こんな感じで発想の生気をうしなうしかないとすれば、そうとうにみじめなものにちがいない。赤塚不二夫がおかれているたちば――過去の「栄光」と現実の力量とのギャップがなにを生みだすか。いわば、その答案が「キャスター」に感じられる。

『ポップコーン』創刊号で、臨海学校で水死した熱中先生のドロドロに腐敗した死体を描いた「キャスター」は、第二回作品でさらにエスカレートする。人肉料理レストランのレポートと称して、つぎの場面を描いている。

①冷凍室に到着した死体の山。「今日はアフガニスタンからの上物ですね」。②テーブルに並べられた人肉刺身、尻の丸煮（？）、ヘソの緒ヌードル。③胎児を丸ごと焼きこんだ「胎児ピザ」のアップ。④調理室にズラリとつるされた裸の死体。⑤電動チェンソーで胴体を切りおとす。⑥オギャーオギャーと泣く赤ん坊をぬれぶきんで殺し、金串でさして丸焼きにして、皆で食す一連のシーン。⑦まだピクピク動いている心臓のおどり食い。⑧チェンソーで経営者を切り刻みながらつくる「最高の人肉料理」。etc

ここに描かれた情景についてだけいえば、いくらギャグマンガとはいっても、その残酷さには無類のものがある。ひんしゅくをかうばあいもすくなくはないかもしれないけれども、いうまでもなく、これらの情景は俗流ブラックユーモアや、ナンセンスギャグの素材としてつかわれており、それが残虐にすぎるという非難はあたらない。

しかし、不快といってもいいこうした発想の展開を、あえて赤塚が送状した理由を考えてみるとき、問題はべつの重みをもつことに気づく。

これは、いってみれば「こけおどし」の極であって、かなり低級な発想である。れいの、これでもか、これでもか式に展開させていく末にのこされた道でもある。赤塚自身も、そのことにいくぶんか気づいているらしい。そのことを意識した一種のふてくされや、てらいとみえるものが、この作品をいっそうやりきれないものにしている。「アフガニスタンからの上物」という一句に突出している、人間的なものにたいする純感さも、現在の赤塚のおちいっている闇のふかさをよくあらわしている。

光文社刊『ポップコーン6月号』より

椀飯振舞ということばがある。椀飯はおうばんで、いまふつうに使われている大盤は当て字だ。さらにいえば、椀は「わう」というのがもともとの発音で、「わん」と同音である……ということは、広辞苑を見ればちゃんと書いてある。意味は、江戸時代に、一家の主人が正月に親類縁者を招いて盛宴を張ったこと、となっている。だが、われわれのいまの感覚からいえば、テーブルいっぱいに椀や盤を並べての御馳走というところだ。

八代亜紀の歌に、あなたがこない夜はテーブルの空いたところが目立って淋しくて仕方がないから、サラを並べて埋めてみるといった意味の凝った文句があったが、同じように椀や盤がところ狭ましと並んでいるとはいえ、こちらは、その賑やかさが反対に空虚さを際立たせているのである。もっとも、テーブルを囲む人間だけは賑やかで、椀や盤のほうはまばらにしかないというわれわれの日常も、淋しいことは淋しいはずだが、それでは歌にならない。

ところで、わたしは一週間に一度高田馬場に行って、日本ジャーナリスト専門学院というところで講義をしている。授業は、午後から夜にかけてあるから、夕方、必らず飯を食うことになる。わたしはソバが好きなので、駅の周辺でソバ屋を見つけると入ることにしているのだが、いままでのところ、これがヒデェのだ。たとえば、店構えはいま風のソバ屋らしくちょっと気取ったところで、天ザルなんてのを注文する。と、運ばれてきたのを見てまずびっくりするのは、その天ぷらの大きさ。縦は割バシぐらいの長さで、横はその半分くらいはゆうにある。いや、実際はそれよりひと廻りぐらい大きいかもしれない。とにかく、サラから傍若無人にはみ出ているのだ。むろんエビがそんなにでかいわけはないから、大きく張り出している部分はこれすべてコロモ。まあ、ヨロイ・カブトに身を固めたところを、矢羽がびっしり突っ立って山嵐みたいになった弁慶といった恰好だ。本体であるエビはその三分の一。

目安箱173 死後硬直した天ぷら

これが第一の驚きだが、ハシをつけてみて二度びっくりする。というのも、この天ぷら、いつ揚げたのか知らぬが、冷えきっているのだ。討死にした弁慶も長時間放り出されたままだったらしく、すっかり死後硬直し始めているのだ。だから、ハシでつつくとバリバリと音をたてる。なんとも陰惨な話だ。

最初にこの店に行ったときには、これは何かの間違いだろうと思った。何か、間の悪いことが重って、たまたまこういうことになったのだろうと推量した。ところが、二度目に行ったときも、状態はまったく同じだったのだ。だが、そのときも、やはりこれはイタさんが風邪かなんかをひいて、工合のいいときに一度に揚げるかしてこうなったのだろうと、とにかく好意的に解釈した。しかし仏の顔も三度まで、三度目に行ったときも同じ状態に遭遇して、わたしはついに絶望した。文字通り、ハシを投げたのである。

だが、驚きはまだ続く。河岸をかえてほかのソバ屋へ行ったのだが、どこでも同じなのだ。死後硬直して数時間といったふうの天ぷらばかり出てくるのである。あきれたね。東大のなんとかという先生が、専門の研究のかたわら天どんの研究をしていて、天どんは中年の食物であること、というのも、熱い飯を山ほど盛ったところに揚げたてで熱あつの天ぷらをのせ、そこにたっぷり熱いつゆをかけたものを、舌がヤケドしようと意に介さずに大急ぎで、一気に食うのが天どんの醍醐味であるからそれができるのは中年だけであるといっていたが、たしかにそんなものだと思う。わたしが食べたのは天どんではなく天ザルだが、いずれにせよ、天ぷらというのは熱くなくちゃいけない。さめて冷えきった天ぷら

なんぞ、色は悪くなっているし、油は浮いているしで、昔だったら野良犬だってまたいで通ったものだ。ところが、いまじゃ、これがいっぱしの銭と引き換えに堂々と売られている。あいつら、天ザルには、冷えたテンプラがいいと本気で考えているのかもしれない。

　で、かかる苦い経験を高田馬場駅周辺でしてから、わたしが出した第一の結論は、高田馬場はイモの街、ということだ。ソバという、江戸以来の庶民の食物をこうまでまずく食わせるというのは、こりゃ、よほどのイモじゃなきゃできない相談だ。ま、わたしの結論に文句のある人はとにかく、やたらにコロモの張り出さない、揚げたての天ぷらを食わしておくれ、といいたい。

　ところが、である。こういうイモ現象は、高田馬場ばかりに限られたことかと思って安心していたら、そうではなかったのだ。鈴木清順さんの『ツイゴイネルワイゼン』を東京タワー下のオフィス・プラセットの銀ドームに、二度目を観に行った帰りに、腹が空いたので神谷町で見つけた古そうなソバ屋に入って、酒といっしょに天ザルを頼んだ。天ぷらとソバをさかなに一杯やろうと思ったのだ、映画に刺戟されて。時分どきを外れた店内はガランとして他に客もなく、一輪差しに可憐な花などいけてあっていい感じだったのだがなんと、ここでも天ぷらは、高田馬場ほどみっともなくコロモが張り出したりしてはなかったが、冷めたいのである。嗚呼！

　わたしは数年前、吉田喜重の『戒厳令』という映画の製作をやることになって、京都で一ヵ月あまり暮したのだが、そのとき、向うのスタッフから、なにかといっては江戸の食物についてからかわれた。奴らは頭から、江戸の食物のまずさをバカにしているのである。わたしはその悪口雑言にじっと耐えた。腹の底で、てめらそんなことといったって、こっちのスシもソバもとうてい食えた代物じゃねえじゃねえか、と思っていたのである。実際そうなのだ。京都ではなく大阪でのことだが、そこで江戸前のスシを握るからというので見ていたら、板前のヤツ、サビをハケで塗りつけていたので大笑いしたことがあるのだ。しかし、である。スシはともかくとして、ソバ屋の揚物がこうなっては、江戸の食物について何をいわれても、もうどうしょうもない。そしてそれはソバだけに限らないのである。

　そういう店がどれだけあるかしらないが、ぎょうざを、オーブンであたためて出してくる中華料理屋があったのだ。西武線のひばりが丘駅前にあるれっきとした中華料理屋でのことだ。ぎょうざだよ、ぎょうざ、これは鉄鍋でじゅうじゅうの焼きたてを食うと相場が決まっているはずだが、なんと、一度焼いたのをオーブンであたためるのだ。しかもその店、鯉の揚げものから何から、中華料理をコースで出したりする程度の店で、現に、それを円卓で食べている客もあるのだ。そこで、オーブンであたためた中華料理という次第なのだ。

　何をかいわんやだが、どうも世のなかそうなりつつあるようなのだ。たしかマルクスは、プロレタリアートにとっての食物は抽象的なもので、食物の具体性など問題にならず、それが具体的になるのはブルジョアジーにおいてだという意味のことをいっていたはずだが、いまは、食物そのものがプロレタリア化しているのである。食物屋はいっぱいあり、なんでもあって、そこで我々はまさしくブルジョア的にそれをあげつらうようになっているのだが、食物そのものは、どんどん具体性を喪失して抽象化しているのである。貧しくなっているのだ。そしてその貧しさこそすべてが中間層化したといわれる時代の、表層のブルジョア性を貫通する貧しさにほかならないのである。

読者サロン

水丸さんの海が素敵

橋本敏子（浜田山）

いつのまにか5月になってしまい緑も濃ゆいですね、ひさしぶりに書店にガロがあったので、パラパラとめくっていると、水丸さんの作品集の広告がのっているではありませんか、広告に使われているイラストを見ていると水丸さんがガロに毎月作品を発表されていたころのことを思い出します。あのころは毎月水丸さんの作品がのっているガロを買って家で読んでいました。水丸さんの細い線の海、見広きのページの詩が素敵でした。ピッキーとポッキーやビックリハウスの作品も良いけれども、またちがった良さがあると思います。ガロにのった水丸さんの作品の良さは、2ページ分の大きい見広きだと思います。

拝啓、長井勝一殿

小西昌幸（徳島）

私は徳島に住む24才の地方公務員です。昨年2月に北冬書房の高野さん達が、徳島へ来て貸本漫画を収集して帰られたのですが、その時小一時間程話を聞かせていただきました。

その中で私は、75年頃からの、宝島の姉妹誌のような路線を取って来た「ガロ」の姿勢には疑問を持っており、長井さんはどのように考えておられるのか、お話をうかがいたいと思う、ということをいい、桜井さんの「ぼくは劇画の仕掛人だった」に寄せられた、長井さんの実にしっかりした文章などを読むと、もっともっと今のガロのことや、貸本漫画からのことを長井さんにも書いて欲しいなァ……。ということを話しました。

すると高野氏がいうには、長井さんの「劇画人生」という本は執筆できているにも関わらず、出版社の都合で陽の目を見ることができないでいる!!ということでした。

追伸

私は大学時代、名古屋に住んでおり、宮谷一彦さんのファンなので、氏と2回程お会いしました。宮谷氏は、とてもよく勉強しており、毎日10時間以上もかかって、2枚半しか書けないということでした。今も、一人でコツコツと書きためて、原稿を持ちこみ、出版社を、当っているのだと思います。氏の作品を青林堂から出してあげてくだ

ガロ投稿作家の諸氏へ

※ガロへ投稿する場合次のことを注意して下さい。

① 原稿料が出ません。……
当社としてもたいへん心苦しく遺憾なことですが当分の間は、無理と思います。この問題は皆様にとっても重要なことと思いますのでよく考えてから投稿して下さい。

② 返却用封筒（切手貼付）の入ってないものは、返却できません。

270mm

〒000-00 東京都千代田区神田神保町一の六二 青林堂行 二折厳禁

荷造りのテープで補強しておくといたまない

※封筒と同寸のボール紙を入れておく

〒000-00 ○○県○○市 誰・某殿 二折厳禁 （返却用）

③ 寸法・原稿は必らずタテ27.3cm ヨコ18.2cmでお願いします（仕上がりの一・三倍）

④ 墨汁または製図用インク（黒）を使用して下さい。中間の調子が必要な場合は、スクリーントーンを貼り込んで下さい。うす墨によるボカシはさけて下さい。

⑤ セリフ・ナレーション（ネーム）は鉛筆で読みやすく入れて下さい。

⑥ ページ数は何ページでもかまいませんが30・40とあまり多くなると本誌のページ割りがむずかしくなってきますので16〜20ページぐらいが適当かと思います。

⑦ 送り先 〒101 東京都千代田区神田神保町一の六二 青林堂

⑧ なぜ投稿するのか、作品を通して訴えたいことは何かをもう一度よく考えて下さい。編集部としては作品が多少未熟であっても可能性のあるものは、意欲的にとり上げるつもりです。皆さんの作品を期待しています。

以上

さい。氏の連載は打ち切りにされて、中途半端なままで不本意な形で中断を強いられているようです。中断作品の以後の構想も多くあり、氏は続きを発表できないのが残念そうでした。

世界とつながる正上位

乾哲二（葛飾）

なにかひとつのジャンルの中で表現をやっていくとゆーのは、けっきょく、そのジャンルがもっている制約（主に技術的な）を逆手にとって自分の道具にする、とか、あるいは少なくともその制約と折りあいをつけてやっていくとゆーことだとしみじみ思う。線なら線、コトバならコトバにはそれぞれ構造的でホンシツテキな限界があるわけで、自分のイメージとか夢とかはしっかりと持ってるにしても、どこかでその制約の中にそれを生かすとゆー努力とか智恵がなくちゃ表現なんてできないし、芸とは言えないよね。このハナシはここまで。

次に、その場合に、ものすごく乱暴に言えば、表現をやっている人は2つのタイプに分かれると思う。技術のほうをできるだけイメージに近づけよーとガンバッてしまうひとと、ある程度の技術があれば、あとはそれによってできた作品をとにかく自分の作品としてえらび取っていく、とゆーひとだ。どっちも誤解されることがある。前者では、受け手がその技術を信頼してしまうので、おおこれだこれだ、やっぱり○○はいつ見てもイイナー、とゆー具合に感心されてしまうし、後者ではその作者の心意気とかゲージュツ至上主義的なフンイキとかゆーものに読者が心酔してしまうので、このヘタクソの中にあるほんとーの心がバカには分からないんだ、とゆー愛され方をしてしまう。（あるいは、ヘタクソだからウマイのだ、とゆーことにもなる）

もちろん、作品が作品として成立している以上どんな受け入れ方をしようと正しいのであって、それを誤解とかゆーのは正上位愛好者的ヘンケンであるとゆー立場の人間なのだけれど、それはそれとして、作品を読むとゆーことについては、ぼくにとっての正上位がちゃんとあって、これがいかにイイかとゆーことをのろけてみたいフヤケた気持もあるんだよね。

ぼくの正上位とゆーのは、作品の中の時間を生きる、とゆーやり方だ。どんなジャンルでも、ちゃんとした作品にはその作品に固有の時間がながれていて切れ目がない。どんな程度の技術の作者でも、誠実である限り、その時間がちゃんと流れていると判断した時点でそれを一応の自分の作品としてペンをおくのだと思う。（受け手が、絵なりコトバなり音なりのジャンルをえらびとってそれを味わうとゆーことは、そのジャンルの制約を逆手にとって、その作品の中の時間を生きるとゆーことだ。）

とゆーわけで、作品の中の時間を生きることが作者と（いや、世界と）つながるための正上位だと信じているし、これがたまらなくイイのだ。そしてそのよさを味わえる作品なら、どんな程度の技術によっていようと、その技術そのものがちゃんとそれなりに美しいと分かるからフシギだナー。

通信欄

●手塚治虫の単行本―光文社版・あかしや版・鈴木出販版・虫コミ版・雑誌版（サンデーコミックス等）美本を中心に適価でお譲り下さい。〒001札幌市北区北20条西3丁目山石川マンション201号 〈佐々木宏一〉

●東考社「水木しげるホームラン文庫」サンコミ「一陣の風」「サラリーマン死神」「夜の草笛」等水木しげるの本なら何でも高価で買入れます（特にサンコミ）。葉書で当方に御連絡下さい。〒866熊本県八代市本町二丁目4の45 〈清水太〉

●ご存知、プロ漫画家がひしめく「でんでん虫」。コミックマーケットに参加すれば、イラスト他の原稿即売も可。ただいま新規会員を募集中。詳しくは返信用切手同封のうえご連絡を。〒814福岡市西区荒江1の16の14 〈岡田ひろき〉

●東邦図書出版社刊の横山光輝漫画全集10「伊賀の影丸正雪篇4（最初の頁切りぬき）」を3千円で買って下さい。〒151渋谷区本町3の13の1 〈亀田宏彦〉

●弱少7名の漫研雪です。とりたてていい活動もしてませんが、ぜひ……札幌市中央区南3西12明北寮410号室 〈久保正仁〉

●貸本時代の漫画「猫の喪服」徳南晴一郎著（曙出版刊）を1000円～2000円で譲って下さい。それと、ひばり書房から出版された「SF&怪談」「怪談スリラー」をそれぞれ500～1000円で譲って下さい。葉書でお知らせ下さい。〒132東京都江戸川区松島4―30―10 〈西小剛〉

●『趣味の友』とゆう同人雑誌（肉筆回覧形式）を趣味的に作りたいと思っています。漫画・小説・詩・童話などを、たとえ・へたでも・じょーずでも自分も書いてみようと思う人・いっしょにやりませんか？連絡をお待ちしております。〒290千葉県市原市オオヤマ1400の6 〈石井護（27才）〉

●ガロ（昭和三十九年）第二号から（昭和四十八年）十二月号まで適価で譲ります。増刊号等付。往復ハガキで連絡乞う。〒177練馬区関町5の216 〈粟本修一〉

●求む。ガロ臨時増刊号「つりたくにこ特集」および'67～'68年頃のマダム・ハルコ、・・宮修吉等の登場する作品の載った号をお譲り下さい（ただし'67年10月号と'68年3月号を除く）一冊千円程度にて。また宮谷一彦「性紀末伏魔考」を定価の倍額で。〒177練馬区立野898林荘 〈吉川充〉

●私の「影」「摩天楼」「街」の劇画短編集と水木しげるの東考社版ホームランコミックスの「つぼ」「夜の草笛」「古墳太秘記」「悪魔くん」かサラ文庫の悪魔くんと交換、又は譲って下さい。また水島新司の「ないてたまるか」「負けてたまるか」「鷹王」（ホームランコミックス）をさがしています。〒700岡山市青江677 〈松島朗〉

●石森章太郎「気ンなるやつら」「Sπ（エスパイ）」（虫コミ）、横山光輝「伊賀の影丸」「七つの影法師の巻①②③」（ホームランブックス）、手塚治虫の鉄腕アトム「地球最後の日」「地上最大のロボット㊤㊦（上は3ページ落丁）」（カッパコミックス）「手塚治虫集」（筑摩書房）、白土三平「白土三平集」（筑摩書房）「少年王者(一)」（東邦漫画）、「オール怪談（小島剛夕・白土」（ひばり書房）、「サスケ⑫⑬」「忍者秘話(四)(八)(十)(十一)(十二)(十四)(十五)別冊（諏訪栄の画）」（青林堂）、「剣風記」「忍者旋風全四巻」「赤目」（ダイヤモンドコミックス）、辰巳ヨシヒロ「人間蒸発」（第一プロダクション）以上の本を「水木しげる」の昭和50年以前の本と取り変えてください。なるべく手紙で連絡を。〒992山形県米沢市本町一丁目3の65☎0238㉓7350）〈後藤隆志〉

●清潔な日常性をバラセ！農耕(耕)、生活考(考)。創造のためのミニコミペーパー「びぶbibworkshop」発行準備企画グループ。カテゴリーを問わず今、全国からそして世界からメッセージを待つ!! 兵庫県姫路市南畝町287☎0792㉔2929 〈「びぶ」〉

●ロックドラマー募集。少々へたでも気だてのいい人、仲間がヘタでもイライラしない人、当方漫画描きによる結成したてのロックバンド。ギター2本にベース（アンプはまだない）〒166杉並区梅里1の16の9小針荘11号☎317－3004 〈白山宣之〉

●水木氏の双葉社刊「日本の民話」その他貸本時代のものなんでも高く買います。又ぼくの持つ、さいとうたかをの「暗い暗い穴に㉑」「武芸紀行③」「台風五郎㉑」、漫画No.1「赤塚不二雄大年鑑」と交換、または譲ります。希望本名価格を記入し連絡下さい。〒214川崎市多摩区菅5785 〈直崎磨〉

●S26六月号（角版）漫画少年、S24（B6）東浦美津夫の海底魔境、S15（B6）島田啓三のネコ七先生を譲ります。希望価格明記の上御連絡を。〒544大阪市生野区新今里6の8の21キスカビル内 〈苅安浩〉

ついに出たよ!!

🙂長い間、本当に長い間、お待たせしました、**クシー君の発明**がついに出来ました、**鴨沢祐仁**は天才です。

お詫びのコーナー

●たいへん遅くなって申し訳ございません。限定版『サロメの唇』は、本の外箱の絵を今月末に手塚先生の方から入稿できますので、今しばらくお待ち願います。本当に、本当に、御迷惑をおかけしてすみません。

●安西水丸先生の『青の時代』は、当社の都合により限定版を普及版に変更させていただきました。くわしくはガロ裏表紙に広告が載っていますが、直接当社へ御予約された方には、先生にサインをお願いする予定であります。

BOOK

UP AND DOWN WITH THE ROLLING STONES

悪魔を憐れむ歌

悪魔を憐れむ歌

🙂クイックフォックス社2000円、**トニーサンチェス**著、この本は**ストーンズ**のメンバー、**キース**の個人的マネージャー兼プッシャー（**スリク**の売人）をしていた人が書いた、**ストーンズの内幕バクロモノ**で、**スゴク**面白い、出てくる人がみんな中毒ばっかりで、そーゆー中毒者の特徴**ケ・チ・**（金があるのに）**か・ん・し・ゃ・く・**持ちなどがくわしく書いてある、とてもタメになる本です。他にも**ミック**の悪口がイッパイ書いてあって**タノシイ**♪。

漫画歴史大博物館

🙂ブロンズ社刊5800円、**松本零士・日高敏**編。少年漫画誕生から劇画登場までを、**松本コレクション**を中心に紹介されたもので、カラー四八頁とてもキレイな本です。少・年・た・ち・の・夢・の・通・史・

紙上で夢みる 現代大衆小説論

㊤蝸牛社1300円、**上野昂志**著、本誌目安箱の**上野先生**の評論集です。内容は**半村良**、**大藪春彦**、**山田風太郎**、**横溝正史**、**江戸川乱歩**、**平井和正**、**筒井康隆**、**五木寛之**などの作家論です。

PARTY

木村恒久さんの受賞を祝う会

あいさつする木村さん

㊤**キムラカメラ**の**木村恒久**さんの家は六本木にあります。ボクは初めて行った時はコラージュの手つだいだったと思うけど、**チャブ台**の前でタオルの**フク面**をして、家の中なのに**地下タビ**をはいておられた、ボクはデザイナーの家とゆーのは、**トレスコープ**や**ゼロックス**があって、もっと**ナウイ**ところをソーゾしていたのでオドロイタ、チャブ台しかないんだもの、**木村**さんの家には。でもそーゆーのが無くても、写植を三枚に下さなくても、ちゃんと出来るんだよね、本当はあったほーが仕事イッパイ出来るけど。だから**木村**さんの作品は、**チャブ台の神託なんだ**。パーティーは**毎日デザイン賞**受賞を祝って行なわれました。会場には有名デザイナー、カメラマンが多数出席されて、この会場でガス爆発がおきて、みんなが死ねば、仕事のない**アーパー**デザイナーの福音となるのでは!?と思えるぐらいの**大盛況**でした。

左から亀倉先生、荒木先生、灘本先生

荒木先生、木村夫人、南伸坊

久内先生!!女子高生と結婚!!

ビックリハウスの高橋章子嬢

㊤ガロ編集部が入手した最新の情報によれば、アノ、**ひさうちみちを**先生がついに**結婚**をされる模様である!!問題の**女子高生**については、現在は高校を卒業して**短大**に進学されたそうだ。

—**どーやって知り合ったんですか?**

アノ、手紙、ファンレターくれたんです、それで、はじめは作家と一ファンの**関係**で、マジメに**喫茶店**なんかで話したり、**公園**で散歩したり………。

—**公園で!!**

そんなんちゃいますよ!!ボクはみんなが思てるほど**劣情**してないですよ。

—**トルコなんか行かないですか?**

オコトの大阪城の**サナエ**さん……。これ5年前の話ですヨ、**入浴料**四千円、**ホンバン**一万三千円、ヨカッタです!!親指なんか**吸い**こまれて……。

—**公園のつぎは?**

ウチ、京都の。

—**いきなり!!**

彼女、大阪に住んでる人です、東成区に………………。

—**ヒガシナリね、ニシナリもあるんでしょ、大阪には。**

前に、NHKテレビで、ドキメンタリしてまして、ニシナリの。

—**川崎ゆきをみたいですか。**

アンコの盆踊り大会ゆーのしてまして、こわそーな人ばっかりです、踊ってるのんは。

—**竹の子族、知ってますか?**

そんなんコワクないですよ、コワイですよ、アンコの盆踊りは、それで盆踊りすんだら、**スイカ食べはるんです**、これがコワイ!!スイカ**足でワッテ**食べてはるんですよ、コワイナー。

—**スイカを!!**

足で、青いとこまで食べてる人もいてたなあ。

—**そいで結婚はいつ?**

今のところ、ゴチャゴチャ仕事があって、前は月に**8回**くらいウチに来てたんですけど、今は**6回**くらいしか来れなくなってしまって……。

—**美人?**

美人、ゆうより、カワイイ方ですね、カワイイ、カワイイ、**ホンマニ**……。

—**よかったですね!!**

そらもう、**最高**ですよ、**若い子**は、コレが、カワイイ……。

—**コレ!?**

も〜すごくカワイイんですよ、ア—電話しとなって来たワ、スイマセン、も—切りますよ(ガチャン!!)。 和博記

⑮喜びをかくしきれない久内先生!!

カッドン

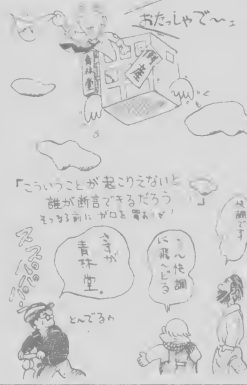
さわやかな風に吹かれて麦酒のおいしい季節がやってきました。いよいよ夏、カッドンの夏です。あんな潮クサイサーファーなんぞには、まけておれないぜ!!
下手ですが書きました。上にして下さい。などといわれるとみーんな上にしてあげちゃいたい!!でも現実はたいへんきびしい。上にならなかった人、又挑戦して下さい。期待してまってます。

のり子評

(上) 鹿児島の野村浩史の作品

やっぱりこうなる前にガロを買ってほしい!! でもこういう快調は、よくないのだけれどねぇ…

(上) 長岡京市の木村良鮮の作品

これはおもしろい!! こういうのをどんどんおくってほしい。絵もなかなかうまくかけている!!

(上) 藤岡市の坪井孝司の作品

カッドンの定期投稿のオススメとはおもしろいところに気がついてエライ!! なんかのどかでいいね、この作品。

(上) 岡山市の松島朗の作品

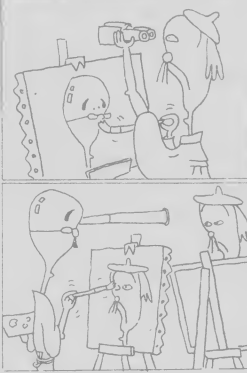
一見何でもなさそうだが小林のりかず先生と滝田ゆう先生をつなげたところがえらい!!

(中) 相模原市の佐藤光治の作品

このアカンシリーズなかなかおもしろそうだ。次回作品を期待する!!

(中) 春日井市の森雄一の作品

“イ”ではなく“エ”とかいたところがなんとなくいい。でも今、若い女の子はスキャンティというものを使用しておるのですぞ!!

(中) 長浜市の伊部誠三の作品

キラキラオヤジはトンでるおじんだからこんなこともありそう。ベレー帽のおっちゃんの表情がよい

(中) 練馬区の吉田晴美の作品

又女性からの手紙です。足がカマボコを並べたみたいでなかなか色っぽいね。

並 町田市の大阪のブコの作品

なかなか凝ったつくりですが、作品はもう一歩というところ。がんばってほしい。

(中) 高松市のおろしべ寿広の作品

足の震え方がいいねえ、でも見ている方がつかれそう、でもおもしろそうだ

並 どこかの光坊の作品

やっぱり気づかれてしまったのか…でも三角顔がすごすぎる南先生がちょっとかわいそうだ!!

※カッドンのメ切は毎月十二日です。

青林堂出版物が常時揃う書店

（北海道地区）

札幌 リーブルなにわ
なにわ書房
旭屋書店
札幌書店
小樽 BOOKS左文字
旭川 BOOKS平和二条店
北見 ブックセンターコバヤン

（東北地区）

弘前 あすなろ書房
八戸 アリス書店
秋田 あさひ屋
仙台 仙台書店
八重州書店
金港堂
山形 蔵王書店
福島 博向堂書店
郡山 東北書店
会津若松 福島書房大町店

（関東地区）

前橋 西武ブックセンター
高崎 高志堂
藤五伊勢丹
宇都宮 新星堂
水戸 川又書店駅前店
船橋 西武ブックセンター
市川 弘栄堂
本八幡 青春書店
柏 ローズアサノ
西口アサノ
松戸 多田屋
良文堂松戸店
辰正堂駅ビル店
モンダ書店
浦和 須原屋書店
越ヶ谷 雄峰堂
川越 黒田書店
上福岡 黒田上福岡店
上板橋 比留間書店
常盤台 常盤堂書店
大山 岡田書店
足立区 オリエント三和
上野 京成明正堂
亀戸 鳳書院
御茶の水 茗溪堂
神保町 書泉グランデ
書泉ブックマート
文苑堂
高岡書店
神楽坂 文悠

水道橋 旭屋書店
飯田橋 文鳥堂
四ツ谷 文鳥堂
赤坂 金松堂
新橋 雄峰堂
銀座 旭屋書店
教文館
スキヤ橋 茗溪堂
目黒 学芸堂
荏原中延 草思堂書店
原宿 山下書店ブックス ラフォーレ
渋谷 大盛堂
旭屋書店
西武ブックセンター
下北沢 白百合書店
経堂 キリン堂
明大前 中森書店
新宿 書原
模索舎
紀伊国屋
ブックスローラン
ブッキング
栄松堂
積文館
積文館野村ビル店
大久保 太陽堂書店
早稲田 安藤書店
高田馬場 芳林堂
未来堂
ソーブン堂
池袋 芳林堂
旭屋書店
西武ブックセンター
三省堂
江古田 江古田書店
桜台 桜地堂
練馬 文誠堂
東中野 青林堂書店
中野 明屋書店
高円寺 湘南堂北口駅前店
湘南堂南口店
現代書店
阿佐ヶ谷 川合芙蓉堂
書原

荻窪 ブックセンター荻窪
西荻窪 世紀書店
新生堂書店
吉祥寺 ウニタ書店
弘栄堂
光陽館
元町通り光陽館
一平堂書店
武蔵境 中森書店
田無 朋文堂
田無書店
小平 朋文堂
中森書店
国分寺 三成堂
けやき堂
国立 東西書店
豊田 三成堂
八王子 喜鳳堂
くまざわ書店
朋隣堂
高尾 啓文堂
町田 福家書店
久美堂
久美堂小田急店
府中 スミレ書店
調布 三省堂
豪徳寺 田中堂
大田区長原 藤乃屋書店
大岡山 中央書店
大森 町田書店
蒲田 栄松堂
厚木 内田屋書房
川崎 島崎文教堂西口店
文教堂溝ノ口店
早川書店
横浜 キディランド
相鉄栄松堂
有隣堂伊勢崎店
ステーション栄松堂
上大岡 京浜栄松堂
日吉 山村書店
横須賀 サン書店
平坂書房駅前店
藤沢 西武ブックセンター

（中部地区）

平塚 たまる書房
新潟 紀伊国屋
長岡 目黒書店
新津 神田書店
金沢 至誠書房
ブックス宮丸竪町店
宮丸書店
福井 じっぷじっぷ
甲府 西武ブックセンター
松本 長野改造社
静岡 栄豊堂
藤田書店
渡辺書店
藤枝 江崎書店
沼津 宝塚マルサン書店
福家書店
清水 多賀書店
菊屋書店
浜松 明屋書店
砂山ヤマモト
リブレモール谷島屋
豊橋 西武ブックセンター
春日井 勝川三洋堂
名古屋中区 日進堂栄中店
福文堂書店
地下トキワ園書店
瑞穂区 新瑞有隣堂
青雲書房
千種区 ウニタ書店
池下三洋堂
ちくさトキワ園書店
ちくさ正文館
昭和区 杁中三洋堂
太進堂書店
守山区 四軒家三洋堂
名東区 白樺書房
中村区 三省堂
蒲郡 ユニー金原書店
刈谷 杁中三洋堂刈谷店

（近畿地区）

岐阜 自由書房
南陽堂書店
一宮 ハピーブックスタマコシ
文泉堂書店
京都中京区 三月書房
三条 ふたば書房河原町店
四条 京都書院河原町店
蛸薬師 ミレー書房
左京区 恵文社一乗寺店
北区 リーブル烏丸
千本北大路 キネマ書房
南区 いのしし堂支店
今出川寺町 洛陽書店
烏丸 セイレイ社
奈良 南都書林
大阪北区 紀伊国屋
ブックス5駸々堂
旭屋本店
阿倍野区 旭屋アベノアポロ店
都島区 大阪書店
堺 アミーゴ阪和堺駅前店
わんだぁらんど
高槻 ブックス桂屋
コーベブックス西武高槻店
神戸生田区 漢口堂書店三宮店
ジュンク堂
イカロス書房
垂水区 文進堂書店
姫路 新興書房
宝塚 大野屋書店
キリン堂コミッククランド

（中国・四国地区）

米子 油屋書店
岡山 細謹舎
紀伊国屋
広島 中央ニュー胡町店
中央廿日市町店
高知 ぶっくいん片桐
高松 不二書店
松山 明屋書店

（九州地区）

福岡 りーぶる天神
福家書店
紀伊国屋
金文堂地下街店
金文堂野間店
小倉 福家書店
金栄堂
熊本 紀伊国屋
まるぶん
三章文庫
那覇 おきしょ

書店 第3回 訪問

■ 文鳥堂書店飯田橋店

東京都新宿区下宮比町1
☎03(260)1957

国鉄飯田橋駅東口の北側五叉路の一角に、ヒョロ長～いビルの文鳥堂書店があります。
「広い分野にわたっていろいろなマンガを集めたいけれど、限られた棚にどんな本を入れ何をきっていいか…」といつも悩んでいるというコミック担当の伊藤さんですが、苦心のうかがわれる、穴場的な感じのする３Ｆのマンガコーナーでした。

■ 雄峰堂書店新橋店

東京都港区新橋２の16
ニュー新橋ビル1F・B1F
☎03(503)6586

山の手線新橋駅西口の三角形のビル、ニュー新橋ビルの中に雄峰堂書店があります。
昼休みには青林堂の本を読みながら食事をするというコミック担当の野口さんをはじめ、お店の方々はとても感じのいい誠意にあふれた応対で、オフィス街新橋の人々の休憩時間や退社後のひと時を非常に心のやすらぐものにしてくれます。

永島慎二の漫画本

風の吹く街 B4変形箱入 ￥1800

リリィのブルース AB判・函入・オールカラー ￥2000

そのばしのぎの犯罪①② A5判上製 各￥1200

花いちもんめ A5判上製 ￥1200

港野郎にきをつけろ！ A5判上製 ￥1200

黄色い涙 A5判上製 ￥1200

フーテン 上・下 A5判上製 各￥1200

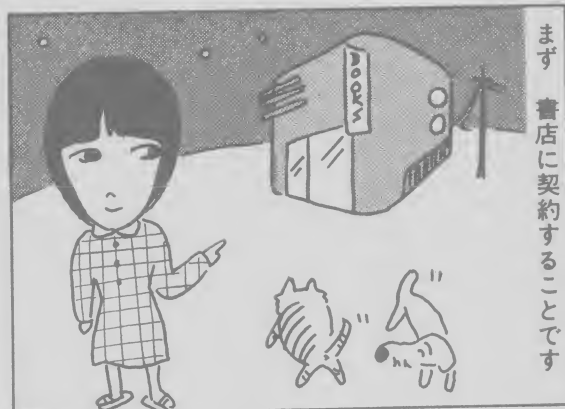
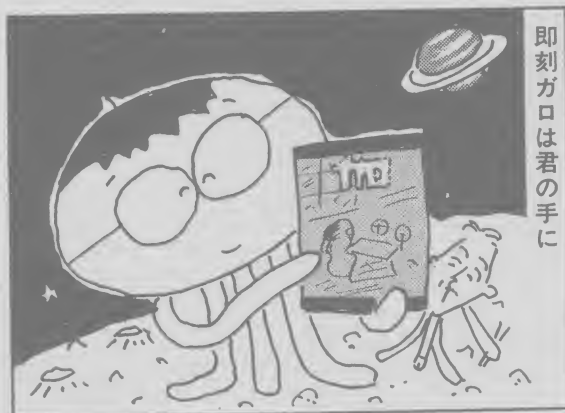
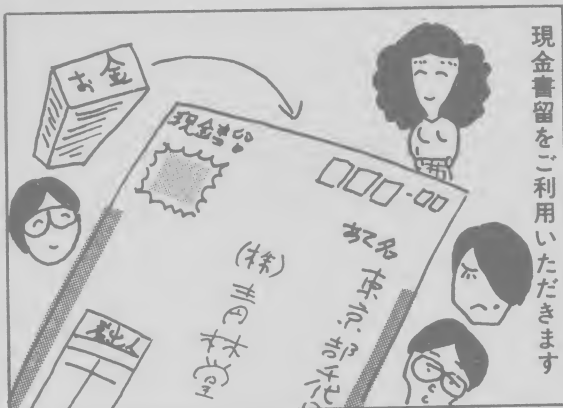
永島慎二傑作集①②③④ A5函入上製 各￥1500

ぼくらの **青林堂** より **発売中**！

本屋さんの都合のつかない場合

ビュー

ナウな生活をしていても台風がくるのか……。

BOOKS

■上記のとおりガロ定期購読最善の方法は書店とご契約になり（送料なし!!で破損の心配がない）毎月配達してもらうか、とっておいてもらうことですが、不都合の場合は当社宛直接御送金ください。書店によっては当誌を置いていない、というような不届きがございますが、その際は、「毎月置くよーに、必らず売れますよ。」と一回言ってみてください。（なにとぞ御協力をお願いいたします。）

■現在バックナンバーは在庫僅少です。
75年3 12月号、76年1月号、77年5月号より既刊分までの在庫となっております。

ガロ定期購読は一年分4500円 半年分2300円です